

職員による自己評価

- A環境面
 - ・活動に必要なスペースを大きく確保できている。
 - ・日当たりがよく開放的
- B児童への支援内容
 - ・運動面、学習面で適切な時間を確保できるプログラムを実施できている
 - ・リラクゼーション、探求の時間で利用児童が楽しめる時間を確保できている。
- C関係機関との連携
 - ・新規利用時には学校や療育センターなどに見学に行き、情報収集を行なっている。
- D保護者への説明責任・信頼関係
 - ・連絡帳を日々活用して報告している。
 - ・月間通信はまだ発行できていない
- E非常対応
 - ・2月に避難訓練実施した
 - ・今後も年2回実施する

保護者による評価

- A環境面
 - ・活発に活動できる広さがある。
 - ・陽の光が入って明るい
- B児童への支援内容
 - ・療育プログラムがしっかりしている
- C事業所からの情報発信
 - ・連絡帳と送迎時に報告をもらっている
- D非常対応
 - ・緊急時の対応について説明を受け、避難訓練実施も確認できた。

事業所内での分析

- 【共通点】**
 - ・活発に活動できるスペース
 - ・陽の光を感じる明るい事業所
 - ・両井奥プログラムの実施
- 【相違点】**
 - 特になし

